

# コースデザイン2

2017年4月28日

東京女子大学

松尾 慎

# コースデザイン

---

# 先週の復習:コースデザインとは

- 日本語のコース全体の設計のこと
- コースデザインについて知ることによって、教師、学習者、教材、教え方、評価など、日本語教育の中での、様々な概念の位置づけや関係性が、イメージしやすくなります。

# 今週

- 先週は、日本語教育実習を題材にワークショップを行いました。
- 今週は、その他のケースも想定して進めます。

# 調査① 学習者の背景調査



**母語**

**職業**

**来日の時期**

**滞在予定期間**

**将来の予定・目標**

**日本語学習歴(または他の言語を勉強したか)**

**日本人との接触の有無など**

# コースデザインの流れ



## ■ 第1段階: 調査・分析

学習者の背景情報の収集

例) 学習の目的、学習の適性、既習事項など  
ニーズ分析、レディネス分析、目標言語調査

## ■ 第2段階: 計画・決定

何を教えるかを定める ⇒ シラバスデザイン

どのように教えるかを定める ⇒ カリキュラムデザイン

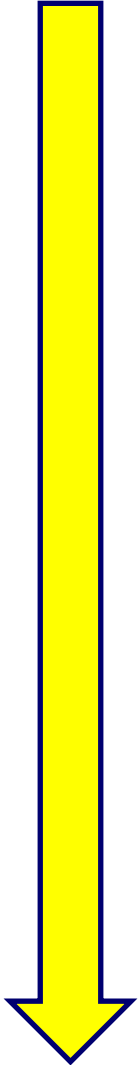
教材の選択

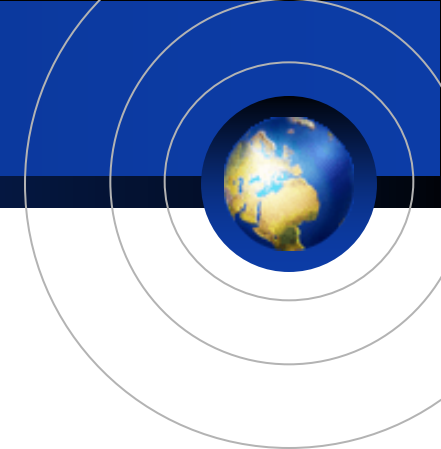
## ■ 第3段階: 実行

教育の実施、テスト

## ■ 第4段階: 評価

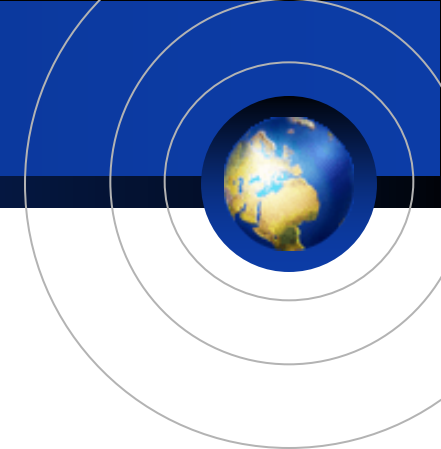
評価、相談





# 第1段階 調査・分析

# 調査① 学習者の背景調査



**母語**

**職業**

**来日の時期**

**滞在予定期間**

**将来の予定・目標**

**日本語学習歴(または他の言語を勉強したか)**

**日本人との接触の有無など**



# 調査②ニーズ分析



- 学習目的は何か、学習者はどのような日本語を必要としているのかを正確に把握すること
  - a. **学習者のニーズを知る**  
日本語学習の目的、身分・立場による日本語の必要度
  - b. **社会的なニーズに関する情報収集（目標言語調査）**
    - 学習者がどのような場面、どのような活動、どのような日本語を必要としているか。
    - 言語技能（話す、聞く、読む、書く）や語彙を特定

# 調査③レディネス分析(学習への準備態勢)



- 学習者がどのような状況にあるか
  - 一日本語習得の適性、学習条件(可能な学習時間、利用できる機器、スマホ・SNS利用など)
- 人的リソース(質問や会話や相談の相手になる日本人など学習の支援者は誰か)
- 学習者のスタイル



- 言語が使われている現場に滞在して言語データを収集し、分析すること。
  - 例えば、医療・看護の現場
    - 介護福祉士が、利用者や同僚とどのようなコミュニケーションを取り、どのような会話をしているのか。読み書きに関してどのような能力が必要になるのか。



# 第2段階 計画・決定する

# コースデザインの流れ



- **第1段階: 調査・分析**

学習者の背景情報の収集

例) 学習の目的、学習の適性、既習事項など  
ニーズ分析、レディネス分析、目標言語調査

- **第2段階: 計画・決定**

何を教えるかを定める ⇒ シラバスデザイン

どのように教えるかを定める ⇒ カリキュラムデザイン

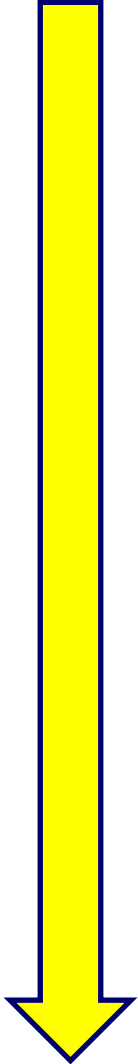
教材の選択

- **第3段階: 実行**

教育の実施、テスト

- **第4段階: 評価**

評価、相談



# 計画・決定① シラバスの計画・決定



## ■ シラバス・デザイン

＝何を教えるかを設定すること、

## ■ シラバス…決定された教授項目の一覧、リスト

※言語教育においては、どのような項目を中心に、どのような順番で教えるかを決めるには、いろいろな方法があります。

→**シラバスの種類**を見てみよう！

# シラバスの種類

---

# 構造シラバス(文型シラバス)

- 教えるべき項目を文型で提示したシラバス。
  - 「～は～です」、「～は～じゃありません」、「～ないでください」、「～ても、～します」など。
  - 多くのテキストで採用されてきた。
  - **やさしいもの ⇒ むずかしいもの**



# 『みんなの日本語』で学ぶ文型例

- 第一課：(人)は～です。
- 第二課：これは(物)です。
- 第三課：ここは(場所)です。(場所)はどこですか。
- 第四課：～時から～時まで～ます。
- 第五課：(人)と(場所)へ(手段)で行きます。
- 第26課：～んです  
～んですが、～ていただけませんか

# 場面シラバス

- 学習者がコミュニケーションする必要のある「場面」を集めて作成したシラバス
  - 「郵便局にて」、「空港にて」、「不動産屋にて」
  - 「レストランにて」
  - 医療場面
    - 「検温にて」、「申し送り」
  - ビジネス場面
    - 「アポ取りの電話」、「顧客のクレーム処理」

# UNIT

## 1

### 電車に乗る(1)

Taking the train (1)/乘坐电车(1)/  
전차들 타기(1)

電車の切符を買うとき、どんな人とどんな会話をしますか？

**KEY** ~てもらえますか/~たいんですが……/なるべく

#### CD 1 【乗り場を尋ねる】

0:04

トニー：すみません、①銀座線の乗り場はどっちのほうですか。

1 通行人：ここをずっと行くと、途中で右に曲がる通路がありますから、そこをまたしばらく行ってください。その先に銀座線の改札があります。

トニー：そうですか。わかりました。ありがとうございます。

0:26

#### 【切符売り場を尋ねる】

トニー：すみません、銀座線の切符売り場はどこですか。

2 通行人：そこの改札の左側です。

トニー：ああ、あそこですね。どうも。

0:38

#### 【駅員に：切符の払い戻しをお願いします】

3 トニー：すみません、②切符を間違っ買って買ったんですが、払い戻ししてもらえますか。

0:47

#### 【新幹線の切符を買う(1)：売り場を尋ねる】

4 マリア：すみません、③新幹線の切符はどこで買えますか。

駅員：新幹線ですか。そちらにある「\*1みどりの窓口」で買えますよ。

1:00

#### 【新幹線の切符を買う(2)：窓口で買う】

トニー：すみません、④京都まで新幹線で行きたいんですが……。

係の人：ご出発はいつですか。

トニー：⑤15日の朝9時ぐらいからで、なるべく早いのがいいんですが……。

係の人：東京から、\*2お一人様でよろしいですか。

5 トニー：はい。

係の人：おたばこはお吸いになりますか。

トニー：いえ。

係の人：……えー、一番早いので10時5分ですね。9時より前ですと、8時45分発でしたらお取りできます。どうぞお願いします。

トニー：じゃ、⑥8時45分のほうをお願いします。

係の人：かしこまりました。



CD 1

音とリズムになれる

CDを聞きながら話す練習をしましょう。

(1) 会話を聞く→(2) 会話の人物のまねをして話す練習をする(本を見て→本を見ないで)

いろいろな形になれる

次の表現を声に出して2回ずつ言いましょう。

- ① 銀座線の乗り場はどっちでしょうか。  
銀座線の乗り場はどこですか。
- ② 切符を間違っ買って買ったんですが、払い戻しをお願いします。  
切符を間違っ買って買ったんですが、払い戻しお願ひできますか。  
切符を間違っ買って買ったんです。払い戻し、いいですか。
- ③ 新幹線の切符を買いたいんですが……。
- ④ 京都までの新幹線の切符をお願いします。
- ⑤ 15日の朝9時からで、なるべく\*1早めの時間がいいんですが……。  
15日の午前9時以降で、なるべく早めがいいんですが……。
- ⑥ じゃ、早いほうをお願いします。  
じゃ、8時45分のををお願いします。

CD 2

自分で書いてみよう

例のように「すみません、どこかへ行ってください」の文にして、言いましょう。(答えはp.76)

例：「お金を払います」

→すみません、お金はどこで払えばいいですか。

- ①「チケットを買います」→
- ②「食器を戻します」→
- ③「東京行きの電車に乗ります」→

\*1 みどりの窓口 = JR (Japan Railway) のサービス窓口。

\*2 お一人様 = 「1人の客」に対する丁寧な呼び方。

\*3 早め = 「少し早い」の意味。

～線：line / ～線 / ～선

途中で：on the way / 在中途 / 도중에

通路：walkway, corridor / 道路, 通道 / 통로

改札：ticket gate / 檢票 / 改札

～側：(left/right) hand side / ～側 / ～측

払い戻し：refund / 退還 / 환불

間違っ：to make a mistake / 錯 / 잘못하다

窓口：ticket window / 窗口 / 창구

出発：departure / 出发 / 출발

なるべく：as (eg, much) as possible / 尽量 / 가능한 한

～発：leaving at (time) / ～发(车) / - 起飞 / ～발

食器：cutlery, tableware / 餐具 / 식기

# 話題(トピック)シラバス

- 学習者の学習目的となっている「話題」を集めて作成したシラバス
  - 「高齢化社会」・「老老介護問題」
  - 「女性の職場進出」
  - 「地球温暖化に関し」
  - ※一般的には中・上級者向けだが、日常生活に身近な話題で、語彙も多すぎないよう工夫すれば初級者にも使用できる。

# 機能シラバス

- 言語のコミュニケーションで果たす「機能」を集めて作成したシラバス
  - 「依頼」、「勧誘」、「断り」、「謝罪」、「感謝」、「許可」
  - 依頼 ⇒ 「～んですが」、「～していただけないでしょうか」、「～ていただきたいんですが」  
etc

# UNIT

## 21

### お礼を言う・謝る

Thanking and apologizing / 感謝、道歉 / 감사용 전하기·사미하기

「ありがとう」と「ごめんなさい」だけじゃない。お礼を言うとき、謝るときの言葉。

**KEY** ～ておく(～とく) / わざわざ / ～じゃないですが / こちらこそ / ～てしまいました / ～てすみません

CD 41

【お礼：友達が親切なことをしてくれたとき ④】

1 さくら：はい、これ。トニーの分もコピーしといたよ。  
トニー：あ、わざわざありがとう。

0:08

【お礼：同僚が親切なことをしてくれたとき】

同僚：この本、①ボブさんのじゃないですか。テーブルの上に忘れてましたよ。

2 ボブ：あ、②持ってきてくれたんですか。わざわざすみません。

0:27

【お礼：後日、もう一度お礼を言う】

ボブ：③この間はありがとうございました。

3 田中：いいえ。

0:21

【お礼：自分もお礼を言う】

4 田中：トニーさん、ありがとうございました。

トニー：④いえ、こちらこそありがとうございました。

0:35

【謝る：返すものを忘れたとき】

ボブ：田中さん、この前借りたCD、⑤持ってくるのを忘れてしまいました。ごめんなさい。

5 田中：ああ、⑥いいですよ。別に急がないから。

ボブ：すみません。明日持ってきます。

0:50

【謝る：約束の時間に遅れたとき】

マリア：ボブさん、心配したよ。

6 ボブ：⑦遅れてすみません。場所がすぐわからなくて……。

0:59

【謝る：約束を忘れていたとき ④】

7 さくら：もしもし、トニー？ ⑧今日3時に駅じゃなかった？

トニー：あ！ ごめんごめん、すっかり忘れてた。すぐ行くよ！



ページ見本

ページ見本

CD 41

音とリズムになれる

CDを聞きながら話す練習をしましょう。

(1) 会話を聞く → (2) 会話の人物のまねをして話す練習をする (本を見て → 本を見ないで)

いろいろな形になれる

次の表現を声に出して2回ずつ言いましょう。

- ① ボブさんの？  
ボブさんでしょ？
- ② わざわざ持ってきてくれたんですか。すみません。  
ありがとうございます。持ってきてくれたんですか。
- ③ 先日はありがとうございました。  
この前はどうも。  
この前はすみませんでした。
- ④ いえ、こちらこそ。  
いえいえ。
- ⑤ 持ってこようと思ってたんですけど、忘れてしまいました。  
忘れてしまいました。持ってこようと思ってたんですけど……。
- ⑥ いいですよ、急いでもせんから。  
いつでもいいですよ。
- ⑦ 遅くなってごめんなさい。
- ⑧ 今日3時に駅だったよね？  
今日の待ち合わせ、覚えてる？

CD 42

自分で書いてみよう

例のように、「～のを忘れてしまいました。すみません。」の文にして、書いてみよう。\*答えはp.77

例：「田中さんに言います」  
→ 田中さんに言うのを忘れてしまいました。すみません。

- ① 「手紙を出します」→
- ② 「借りた本を持ってきます」→
- ③ 「頼まれたFAXを送ります」→

わざわざ：all the way / 特意 / 일러러

後日：at a later date / 日后 / 후일

この間：the other day, recently / 前几天, 最近 / 일전에

別に：not really (busy, much to do, etc) / 并(不) / 별리

遅れる：to be late / 没赶上, 迟到 / 늦다

すっかり：completely / 完全, 全部 / 완전히

先日：the other day / 前几天 / 일전에

頼む：to order, ask for / 拜托, 请求 / 부탁하다

# 技能(スキル)シラバス

- 4つの技能、「読む」「書く」「話す」「聞く」について、それぞれの下位技能を取り上げて、配列。

## 【例】

- 聞く:「大意を聞き取る」、「必要な情報を聞き取る」
- 読む:
  - 「全体の要旨をざっとつかむ」
  - 「特定の項目だけをさがして読む」
- 聞く・書く
  - 講義を聞いて、ノートを取る

# タスク(課題)シラバス

- 京都旅行へ行く計画を立てる
- アパートを借りる
- 宅急便を出す(宛名を書く必要あり)



## タスク2(タスク1は先週)

教科書の目次を見てみましょう。このような目次の教科書の場合、何を中心にしたシラバスだと予想できるでしょうか。



## 目次例

- 住宅事情
- 結婚と女性の社会進出
- 高齢化社会
- 平等社会と中流意識
- 教育
- 日本的経営
- 日本人の労働観
- 集団意識と肩書き
- 社会保障と社会参加活動

|            |                    |    |
|------------|--------------------|----|
| <b>T5</b>  | たのしかったこと／たいへんだったこと | 28 |
| <b>T6</b>  | これはしないと！           | 32 |
| <b>T7</b>  | わたしのくには            | 36 |
| <b>T8</b>  | トラブルたいけん           | 40 |
| <b>T9</b>  | おもしろじまん            | 44 |
| <b>T10</b> | わたしのしゅみ            | 48 |
| <b>T11</b> | いつもしていること          | 52 |
| <b>T12</b> | レシピ                | 56 |
| <b>T13</b> | たからくじ              | 62 |
| <b>T14</b> | あのころは／いまは          | 66 |
| <b>T15</b> | わたしのふるさと           | 70 |
| <b>T16</b> | しゃかいとわたし           | 74 |

# 各シラバスにおける項目の提示順は？

- 各シラバスにおいて、学習項目の提示順はどうなっているのでしょうか？
- これは実は大きな問題です。

## タスク3 どのシラバスがいいでしょう

- 次のケースでは、何を学ぶ必要があるでしょう。
- そのためにどのシラバスを採用するのが最適でしょうか。

# ケース1 Jリーグ監督

- 首都圏にあるJ1サッカーチームの監督
- ブラジル出身(ポルトガル語中心、英語もコミュニケーション能力あり)
- 通訳はいるが、できれば直接、選手にことば掛けしたい
- 日本語はゼロ初級。
- 配偶者(ブラジル人)と暮らす。配偶者も日本語はゼロ初級。

## ケース2 地域のボランティア日本語教室

- 学習者は日本人の夫を持つ外国人家事専業主婦
- 子育て中
- 毎回(週に1回)出席するのはむずかしい
- 日本語は生活の中での習得もある
- 日本語能力試験を目指しているわけではない

## ケース3 東女の日本語教育実習

- 5日間のコース
- 最終日に発表会あり



# ここで重要なポイント

- 教室とは・授業とは、
- 現実の社会にでるための準備の場所か
- 現実の社会そのものか

# 高田馬場の活動の場合

- 「現実の社会そのもの」として、
- 教室・授業ではなく、あえて「活動」と呼んでいる。
- 批判的言語教育
- スマホ



- シラバス・デザインを具現化するためのデザイン  
(教材作りと密接な関係があります)
  - 何課で構成するか
  - 学習時間の設定
  - 各課の構成
  - 教室活動の想定
  - その他

# 計画・決定③ 教材の選択(教材作成)



- コースデザイン、カリキュラムデザインに基づいて、作成されたものが教材 ⇔ まずはじめに教材ありきではありません！
- しかし、実際には、市販の教材を使用することも少なくありません(その場合でも手製の副教材を使用する場合があります)
- 市販の教材の分析をすることも大切です！

## タスク4 教材分析

- 教材分析
- 『みんなの日本語』
- 覚えていますか？

## 来週までの課題

- 2年次に『みんなの日本語』 4課の分析に始まり、教案を書き、教具やワークシートを作っていた道のりを振り返ってみましょう。
- 「学びのノート」はまだ手元にありますか。振り返ってみてください。